



## 6時間をリレーでつなぐ

「温水プールを使い水泳や水中ウォーキングのリレーに挑戦！」と12月2日、スポーツセンターで第9回安平6時間スイム&ウォーキングリレーが行われました。

25m以上の距離を自分の体力に合わせて泳いだり歩いたりして、午前10時から午後4時までリレー形式でつなぐもので幼児から高齢者まで67人が参加。苫小牧市や千歳市などの親子連れも参加し、泳げない人には指導員が介助しながら行い、6時間の総距離は6万2,600mになりました。



多くの人に見てほしいと制作した力作

**ネズミ年の絵画を展示チュウニシテ**  
今年の干支のキャラクターを使った早来雪だるま郵便局の職員手作りの絵画を1月11日まで展示しています。場所は真保局長宅前です。



特産品を受け取る広瀬龍海さん

## 入浴利用者30万人を達成しました

平成14年3月2日に営業を開始したぬくもりの湯ですが、12月5日に入浴利用者数が30万人に達しました。30万人目になった方は帯広市在住の広瀬龍海さんです。

広瀬さんは仕事で隣の工事現場で作業をしており、ぬくもりの湯で汗を流し、冷えた体を温めながら仲間と談笑するのが楽しみとのことです。

広瀬さんには安平町の野菜などの特産品セットと12回分の入浴券が贈呈され、30万人目の前と後ろの方にもそれぞれ記念品がプレゼントされました。

## 交通安全を祈って

12月7日、国道234号の追分弥生パーキングで「老人クラブ友の会」の皆さんが車用のしめ縄をドライバーに配布しました。

冬の交通安全を呼び掛け毎年実施しており、今回で18回目。会員が2日間かけて200個のしめ縄を作りました。



しめ縄を配布する会員の皆さん(円内は製作風景)

## 助手席側の方は運転者に適切な情報を

12月19日に社会福祉協議会で冬道における安全運転の研修会が行なわれ、講師の早来駐在所の齊藤祐二所長が身近で起きた事故などをテーマに話しをしました。

「最近、路肩に転落する車が増えています。ゆるいカーブの場所は気も緩むことが多く注意が必要です。助手席は運転者を助ける席。そこに座る人は交差点など人の有無を運転者に教えてください」と齊藤所長は交通事故防止を呼びかけていました。

